

新型コロナ対策での生活と営業の相談は神奈川土建の各支部へ



神奈川土建一般労働組合機関紙

神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所
神奈川土建一般労働組合
〒221-0045 横浜市神奈川区
神奈川2-19-3
建設プラザかながわ
☎045(453)9806(代表)
発行人 西川 智幸
編集人 岩田 輝幸
定価60円
(神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)



横浜にカジノはいらない 住民投票請求20万8073人 法定3倍超の署名を提出

「カジノ誘致の是非を問う住民投票条例制定に向けた直接請求署名」は11月4日に2か月間の収集期間が終了しました。横浜市全体で法定必要署名数の3倍を超える20万8073筆が集まりました。横浜市協7支部では受任者が452人以上登録し集まった署名数は合計4352筆となりました。

「カジノの是非を決める横浜市民の会」は、カジノ誘致を進める横浜市に対して、「横浜の未来を市長だけで決めず、住民投票によって決めよう」と呼びかけ直接請求署名運動が9月4日から始まりました。

横浜市協は9月1日に総会を開催し受任者登録目標を300人、目標署名数を6000筆と設定しました。直接請求署名は代筆制限や生年月日、押印が求められるため注意事項を確認し、支部内でも受任者に向けて署名の不備がないよう丁寧に学習をしました。横浜市協7支部の組合員数は9103人が在籍し、組織内を中心に署名を集めていこうと総会で意思統一をしました。

10月3日の全市一斉署名駅頭宣伝行動では横浜市以外の各支部にも応援協力を求め、直接請求署名運動が全県に広がりました。当日は市内13駅に全県から118人が参加し1日で483筆の署名を集めました。

受任者の中には「横浜にカジノが来たら大変」と組合員以外のつながりを生かしていきつけの居酒屋、ガソリンスタンド、子供の学童保育でも積極的に集める役員、組合員もいました。一人で170筆を集めた役員もいました。

11月13日には各区の選挙管理委員会へ署名提出が行われました。来年1月に開かれる市議会に市長から「住民投票条例案」が提出されます。

今後はこの市民の声をカジノ推進派議員が無視できないように住民投票実現に向けて議員要請行動をすすめていきます。署名協力にご協力いただいた役員、組合員のみなさん広範な方々に感謝申し上げます。
【横浜中央支部・岩田照幸】

国保料減免への財政措置求め 神奈川選出の国会議員に要請



集会に参加した国会議員一人ひとりに要請書を手渡す益田委員長(日本共産党・はたの君枝衆議院議員・右)

神奈川建設労連は、2021年度の国保組合への国庫補助と現行制度の補助水準確保など建設国保の育成・強化を求め、11月25日、神奈川選出の国会議員を中心に議員要請行動と院内集会を全県70人(うち神奈川土建36人)の参加で行いました。

建設国保は50周年 安定運営・発展を

集会では、県連副会長として主催者あいさつに

立った神奈川土建の益田 修次委員長は、「建設国保は設立50周年、多くの先輩が守り育てたこの制度をこれからも安定運営



全建総連奈良書記次長

仲間を支えた 組合の相談機能

続いて中央情勢報告を行った全建総連の奈良統一書記次長は、「コロナの影響で収入減となった仲間を対象に、国保組合は保険料の減免を行いました。全建総連のアンケートでも、仲間の4

営・発展させていくために予算確保は大変重要です。例年なら集会やデモ行進をしてアピールしてきましたが、今年はコロナ禍で大規模な行動すべてが中止となりました。そんな中、ハガキ要請の重要性は増しています。すべての組織で目標達成することが大事です」と訴えました。

集会には、立憲民主党から、しのはら豪衆議院議員(1区)、早稲田ゆき衆議院議員(4区)、山崎誠衆議院議員(5区)、青柳陽一郎衆議院議員(6区)、牧山ひろえ参院議

人に3人が収入減を訴え、先々についても仕事に不安を抱えています。こうした中で、まさしく国保料の減免を含む組合の相談機能が、仲間の暮らしと仕事を支えてきたわけです。「菅首相は第3次補正予算の作成を指示しました。いま、役所は来年度予算と合わせ15か月分の予算編成作業の真最中です。いまが、要請行動の絶好のタイミングです。ぜひ、地元議員に直接、仲間の実態を伝え、3次補正での措置をふくめ、国保料減免への財政措置を求める要請を進めていただきたい」と、神奈川の要請行動を激励しました。

益田委員長から出席された各国会議員の皆さんに直接、要請書を手渡されました。集会後、参加者は16班に分かれ、議員会館各室を訪ね地元議員要請を行いました。

ご挨拶いただいた立憲民主党の国会議員のみなさん

山崎誠 衆議院議員	早稲田ゆき 衆議院議員	しのはら豪 衆議院議員
真山勇一 参院議員	牧山ひろえ 参院議員	青柳陽一郎 衆議院議員

議員会館の各部屋を回り要請(自室で要請に応えるしのはら豪衆議院議員・中央)

私の元気があ。今回の事で、人は楽しみがある元気が出る痛感しました。趣味は人生を豊かにすると思えます。また、色んな所に行き、支部の新聞に投稿出来るようになる日を待ちわびています。とは言え、コロナ禍が終息する迄にはまだまだかかると思われま。中途半端な対策では難しいのでは無いでしょうか。日々の一人一人の心がけが重要だと思えます。皆でコロナをやっつけましょう。【横浜緑支部・川口祐子】

大安吉日

趣味は何ですかと問われれば、胸を張って声優さんの追っかけですと答えます。思えば中学生の時、グループサウンズに夢中になって解散ライブにも行きました。それからフォークソング、宝塚を経て声優さんにとりつききました。ライブがあれば何処にでも行きました。楽しくて、お友達も沢山出来ました。それなのに、このコロナ禍です。ライブもイベントも全て無くなりました。ビックリするくらい全部中止です。何をしても元気が出ません。暫くすると配信でライブが始まりました。有り難い、有り難いけど、私は現場主義。この目で見たい。その場の空気を感ぜたい。そしてやっと少しずつ見に行ける所が出てきました。ところがここに来て感染者増加。また自粛モードが拡がってきています。



神奈川土建2020年 秋の組織強化拡大月間

迎え入れた新たな仲間と共に コロナ禍を回結して乗り越えよう



拡大月間の目標を達成した横浜鶴見支部のみなさん (11月15日)

「2020年秋の組織強化拡大月間」は1032人の新たな仲間を迎え入れて打ち上げました。年間2%の実増を実現し3万人の神奈川土建めざす、組織建設3カ年計画2年目の拡大月間である今月間は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く厳しい情勢の中で取り組まれました。

暮らしと仕事を守る 労働組合の力発揮

仲間を一人も取り残さないように、8082件の各種コロナ対策制度の申請相談や、建設国保の保険料減免の活用促進などによる、組合員の暮らしと仕事を守る労働組合の力を発揮しました。11月16日までの神奈川土建内の建設国保の減免は3516人の仲間に8億8381万6200円となり、申請者一人当たりの

コロナ禍の制約に 工夫を行った月間

労働組合は集まることで仲間の要求や情報を吸い出し、集まることで励みあって元気に活動していく組織であること。コロナ禍だからこそ労働組合が求められていることを実感する月間でもありました。出陣式や中間決起集会など、多くの仲間を集めるイベントが思うように開催できない中、さまざま工夫が行われました。毎週水・木の統一行動日を中心に、近年の結果を上回る7929件の訪問・7959件の対話行動に取り組んだこと、支部執行委員を先頭にのべ5408人の仲間が組織強化拡大運動に参加したことは、「コロナ禍を神奈川土建に回結して乗り越えよう」と仲間

支部名	人員	支部目標	到達	拡大率
横 浜	1,350	121	64	4.74%
横 浜 緑	1,528	107	40	2.62%
南 横 浜	973	70	42	4.32%
横 浜 西	1,500	110	48	3.20%
横 浜 中央	1,347	94	41	3.04%
横 浜 戸塚	1,241	123	50	4.03%
横 浜 鶴見	1,137	70	71	6.24%
川 崎	1,463	117	88	6.02%
川 崎 中央	1,786	125	53	2.97%
川 崎 西	934	72	24	2.57%
横 須 賀 三 浦	3,223	191	86	2.67%
湘 南	1,191	77	60	5.04%
大 和	1,460	102	32	2.19%
厚 木	1,005	61	34	3.38%
相 模 原	2,522	152	69	2.74%
西 相	1,539	109	78	5.07%
平 塚	1,086	88	65	5.99%
座 間 海 老 名	1,004	70	26	2.59%
茅 ヶ 崎 寒 川	1,006	71	45	4.47%
鎌 倉 逗 子 葉 山	607	43	16	2.64%
合 計	27,902	1,973	1,032	3.70%



相模原支部・上溝分会ポスター行動

に情報をお届け、仲間のために奮闘する神奈川土建の熱量を伝える活動を積み重ねた大切な成果です。また、情報の周知と収集の大切さを改めて確認し、群会議の感染対策を徹底して、組織納入体制を維持したことは組織の根幹を守る重要な成果です。群役員のみなさんを筆頭とした役員・書記局員のみなさんの配慮や奮闘に心から敬意を表します。

組織実増に執着した目標設定の討議を行い、1973人の拡大目標を掲げ全支部が奮闘しました。月間の到達点は、拡大率3.7%、達成率で52.3%となり、横浜鶴見支部が拡大目標を達成しました。青年部は部員197人・組合員113人を迎え入れ目標を達成。主婦の会は会員215人・組合員122人と奮闘しました。シニアの会は会員69人・組合員16人を迎え入れ、組合員拡大でも奮闘しました。

「2020年秋の組織強化拡大月間」の総括をしっかりと討議して、運動方針に確信をもって実践する神奈川土建の活動家をいっそう増やしていきます。



「改憲発議反対」署名79万超提出

総がかり行動実行委員会

日本学術会議への人事介入に抗議し、改憲に反対する行動が11月19日に衆院第2議員会館前を中心に1000人で行われました。79万357



菅政権による「学問の自由」への弾圧は許さないと訴える藤野保史衆院議員

1人分の「改憲発議に反対する全国緊急署名」を野党の国会議員に手渡し、「署名を力に、改憲を許さない声をさらに広げていこう」とアピールしました。総がかり行動実行委員会の藤本泰成さんは、日本学術会議への人事介入は「民主主義への公然とした攻撃です」とし、怒りの声を各地であげながら「総選挙を市民と野党の共闘で勝利しよう」と呼びかけました。

アジ釣り大会 全員が大漁で最高の日

横浜戸塚支部栄分会

10月25日、秋の拡大月間中間決起集会としてアジ釣り大会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で支部イベントが軒並み中止となる中で、若手執行委員の提案で船釣りなら心配も少ないだろうと開催を決めました。



全員大漁の釣果(栄分会)

当日は天候にも恵まれ、加入対象者の参加もあり、釣果も、30疋を超えるアジが混じりながら、全員が大漁と最高の日となりました。新型コロナウイルスで通常の組合活動や人とのつながりが薄くなりながらも、今更ですが、なんとかできる事をみんなで考え知恵を出し合いながら、今後も組合の仲間とのつながりを大切にしていきたいです。

【石川正明通信員】

仲間と家族の声にこもも掘り&バーベキュー

南横浜支部

いも掘り&バーベキューを中間決起集会として開催し、9月27日に76人が参加しました。1月の旗開き以来、大きな行事などは行えない状況が続いていましたが、支部として何かやりたいと思ひ、このイベントの開催となりました。春にはいちご狩りを計画していたもの中止となり、お子



子どもたちもいも掘り満喫

さんのお子さんが「何か行事をやらないの」という声がよく聞かれていたところでした。もちろん、コロナ対策は慎重に、体温測定、マスク、換気、消毒、間隔の確保などは徹底し、バーベキューでは各自に専用トングとフェイスシールドを配布して感染対策に努めました。当日は天候も良く、いも掘りもバーベキューも楽しく行うことができました。抽選会も盛り上がり、やって良かったと思います。【生田耕一通信員】

14連敗の国は最高裁判決待たず 基金創設と被害者全面救済を

建設アスベスト訴訟は、来年早々にも最高裁判所の判決を迎えます。アスベスト建材による被害者がいちいち裁判をせずとも、補償を受けられる「建設石綿被害者補償基金」の創設が求められています。神奈川土建では、11月16日、神奈川弁護士団長の西村隆雄弁護士を講師に、この「基金制度」について講演していただきました。講演の一部をご紹介します。

被害は現在進行形 早期の救済が必要

建設にアスベストの被害者は集中しています。その被害は「現在進行形」で、まだまだこれから増えます。いちいち裁判を起さなければならぬというのはいわゆる「早期の救済が必要」です。

公害健康被害 補償制度

1974年に施行された公害健康被害補償制度は、国と全国8300を超えるばい煙を発生させている事業所(2019年鉄鋼・電力など)から毎年賦課金を徴収し被害者へ今もなお補償給付を行っています。私達もこの基金制度もこれを参考にするれば、実現は可能です。



2 陣原告団長 望月道子

治療専念のために 1日も早い創設を

抱えながら裁判を闘い続けることは大変なことです。新たな被害者も増え続けています。被害にあわれた方が治療に専念するために被害者補償基金の創設が一日も早く実現できるように頑張ってください。よろしくお願いたします。

早期に決着して 制度による救済を

3陣としてもさらにあとにも4陣など出てこざるを得ないほど被害者は増えると思います。コロナウイルス感染症などでなかなか行動することができませんが、腹の中は悔しくて悔しくてたまりません。とにかく早く決着してほしいし、救済していただけるような制度ができるようみんなで頑張っていきたいです。



3 陣原告団長 二宮安一

建設にアスベストの被害者は集中しています。その被害は「現在進行形」で、まだまだこれから増えます。いちいち裁判を起さなければならぬというのはいわゆる「早期の救済が必要」です。国は、14連敗にも関わらず最高裁での判決を待っています。また、厚生労働省は個別に裁判を起した人だけに補償をするやり方を国会議員に提案しています。これでは、国はいいとしても、建材メーカーとは裁判を続けることになりません。判決では国の責任が2次的だとして、国が支払う賠償額は減額されています。被害者に支払うべきとされた認容額の3分の1、多くても2分の1程度しか支払われないことになりません。

国は14連敗 全企業に責任

一人親方や中小事業主も含め国は負けています。賠償責任が認められた企業自体はごく一部ですが、全アスベスト建材メーカーにアスベストの危険性を防ぐ「警告義務」を怠った責任があります。

企業にとっても 基金創設は合理的

8月28日の東京高裁判決では賠償額が大きく引き上げられました。被告企業は、もし同レベルの賠償額を1万人とも2万人とも言われる被害者から求められれば、毎年の純利益の10年分、100年分にも相当する金額を支払わなければなりません。被告企業にとっても基金の創設は合理的です。

今後の展望

具体的な日にはまだ決まっています。来春



神奈川土建5社団の労働協約を締結 年収600万円を目指して働こう

10月31日、「第603回中央執行委員会」において、有限会社ソムリエホーム(横須賀三浦支部)と労働者供給事業にかかわる労働協約を締結しました。



現在、神奈川県連を含めて5社から技能労働者供給の依頼があり、職種は、建築大工、防水工、土工、配管工、建設機械オペレーターの5職種に広がっています。2018年から神奈川土建は労働者供給事業に取り組み、2018年7月〜2019年8月まで従事した組合員の年



学習会ダイジェスト動画(18分)はこのQRコードから

収は600万円を大きく超え、800万円近くの年収となりました。この事業は、神奈川土建と事業所が労働条件(賃金、労働時間、休日等)を取り決め、雇用期間を定め組合員の方が労働者として期間雇用する取り組みとなります。労働条件は各社条件の違いがありますが、労基法を遵守し、週40時間労働で月収40〜60万円の水準となっています。ご自身の仕事確保と組合の運動を両輪で展開していくために労働者供給事業へ登録をしていきましよう。詳しくは本部担当者へお問い合わせ下さい。

横浜にカジノいらない 署名目標を超過達成 横浜西支部

9月4日から11月4日までに2か月の横浜市のカジノ誘致の是非を問う住民投票条例制定の直接請求署名目標を超過達成した。署名目標を超過達成した。署名目標を超過達成した。署名目標を超過達成した。



駅前で署名行動をする横浜西支部の仲間

バスハイクで決起集会

横浜支部

10月25日(日) 会場所集まり、バスに乗って静岡岡原に向かいました。当日は天気にも恵まれ、日本平夢テラスでは富士山はもろろんのこと周囲の景色を一望することができ、まさに絶景という景色でした。また、バス会社と協力してコロナ対策もしっかりと行っていたので安心してバスツアーを楽しむことができました。当日参加されたみなさまありがとうございました。大いに交流ができた。決起集会となりました。



横浜支部はバスハイク(快晴の日本平)

【武藤義則通信員】

青年部が釣り大会

平塚支部

平塚支部青年部は御殿場市・東山湖フィッシングエリアで11月22日(日)15人の参加で釣り大会を行いました。当日は11月下旬にもかかわらず気温も暖かく釣り日和でした。各々のポイントで仕掛けを投げては、リールを巻いての繰り返し。残念ながら釣り初心者も釣れませんでした。釣りの後は冷えた体を温めに焼肉屋で懇親会を行いました。こちらでも大いに盛り上がりしました。コロナウイルスの影響で、イベント開催がやりづらくなっていますが、3密を避けるイベントを企画し青年部を盛り上げていきます。



釣りを楽しんだ平塚支部青年部の仲間

【木村嘉次通信員】



自分たち若者がこの業界を盛り上げていければ

**横須賀三浦支部
臺野 達也さん
(塗装工)**

この仕事を始めたきっかけは、父が大工だったので最初は大工をやろうと思っていたけど、父が「無理して跡を継がなくていいよ」と言ったので、どうしようかなと悩んでいました。

そんな時に兄が勤めていた塗装屋の親方が「暇してるならうちにくるか」と言ってくれたので、塗装屋に決めました。19歳から始めて13年が経ち、今32歳になりました。

今の建設業は、年配の方も多いですが、自分のまわりには若い方もたくさんいて、手伝いに来てくれたり、仕事をお願いしたりしているので、自分たち若者がこの業界を盛り上げていければと思います。

元請のある現場は金額的にきつ、体を酷使してやらないといけないのでキツイですね。相応の金額をもらわないと、会社も生活もきつくなるので、賃金・単価の要求を上げていけたらと思います。塗装は天気にも左右される仕事なので、外現場で雨だと仕事にならないので、梅雨時期は大変です。今は、兄が社長で自分が従業員の2人でやっているのですが、いずれは会社を大きくできたらと思っています。

組合の青年部に入れば、資格が半額で受けられるので、とてもいい制度だと思っています。自分も

バーベキュー、釣り大会、他支部と合同でフットサル等のイベントを行っています。目玉イベントとしてデイズニーバスツアーをやっています。これは大好評でした。

しかし、今年はコロナでほとんど活動が出来ていません。それでも少しずつ飲み会を開催して若者どうしで仕事の話や

制度を活用し有機溶剤や足場の組立等作業主任者の資格を取りました。

組合活動については、今、青年部長をやっている、若い仲間たちというイベントなど試行錯誤しながらも決めて、楽しく活動をしています。例年なら飲み会や、

ライブートの話などで、大変盛り上がりしています。秋の拡大行動では青年部だけの独自行動もしました。3回以上の行動参加者は11人でした。初めて取組んだハロウィン行動では3日間、参加者が衣装を着て仮面をかぶり2チームで回りました。

怖がって泣き出す子がいだったので次回はかわいらしい変身が良いかなと。今回から新たな取り組みとして、動画の撮影をいれました。コロナ禍でも、青年部はがんばってやるぞという事で、行動中の動画撮影をして、その動画をSNSなどで活用して、多くの方に見ていただけたらと思っています。これからも、青年部は楽しく活動していきます。【臺野達也】



静電気の不快感から身を守るには

空気が乾燥してくると、静電気がバチバチと起こりますよね。なぜでしょうか。普段、身体に溜まった静電気は空気中の水分などを通じて少しずつ放電されていきます。そのため湿度が高い場合は、空気中の水分を通して

健康のススメ

自然に放電されていいますが、冬は乾燥し空気中の水分が少なく、放電されにくいいため静電気が身体に溜まりやすくなります。そして、貯まった状態で金属などに触ると一気に電気が放電されバチッとなります。

さらに乾燥した肌はわずかな刺激でもかゆみを感じやすくなり、かゆみという不快感も引き起こしやすくなります。日常的にクリームなどで保湿し皮膚の乾燥を防ぎましょう。乾燥は体全身の水分を奪います。日頃から水分をしっかりと摂りましょう。

身体の洗いすぎに要注意

出来る限り静電気の発生を防ぐには水分が必要です。まずは部屋を加湿しましょう。さらに肌の乾燥を防ぐ必要があります。そのためには、肌の水分を保つ機能がある皮脂膜を守ります。皮脂膜を守るには、入浴時にナイロンタオルなどでこしこしと洗わずに、洗いすぎで皮脂膜が落ちすぎないようにし、肌の水分が保たれにくくなってしまう。

まいます。柔らかめのスポンジや綿の素材のタオルなどで優しく洗いましょう。

クリームでしっかり保湿を

さらに乾燥した肌はわずかな刺激でもかゆみを感じやすくなり、かゆみという不快感も引き起こしやすくなります。日常的にクリームなどで保湿し皮膚の乾燥を防ぎましょう。乾燥は体全身の水分を奪います。日頃から水分をしっかりと摂りましょう。



コロナ対策をとり久しぶりの講習開催

現場で役立つと評判 神奈川土建の作業主任者技能講習

厚木支部は、11月1日(日)、厚木商工会議所を会場に、フルハーネス型安全帯使用特別教育を行いました。今年がコロナの影響で4月予定が中止になり、久しぶりの講習開催でした。新型コロナウイルス対策をとり久しぶりの講習開催

対策で定員を減らし、5支部から合計24人の参加でした。

テキストでの学習と、DVDで装着方法や安全帯の種類などを映像で学びました。落下実験を見ると腰ベルトよりずっと安全なことが分かりました。

装着練習では、「後ろのベルト曲がってるよ」「これは思ったより軽いね」と、参加者同士で声をかけあっていました。【吉本優子通信員】

技術センターだより 資格講習会のご案内

神奈川土建の指定講習

- 足場の組み立て等作業主任者技能講習 (受講料：10,000円、休憩を除く14時間講習) 2月14日(日)～15日(月) 会場：建設プラザかながわ
- 職長・安全衛生責任者教育ーリスクアセスメント含むー (受講料：16,000円、休憩を除く14時間講習) 3月21日(日)～22日(月) 会場：建設プラザかながわ

申込み、問合せは所属支部事務所へ

☆写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要
☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします
☆日程変更や中止になる場合もありますのでご注意ください
☆掲載した講習は、すべて青年部マル得援助金の対象です
☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます
※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CAD等には雇用保険・一人親方労災保険加入者は保険番号の記入と加入証のコピーの添付が必要です。

【訂正とお詫び】
第607・608号の4面記事、「技術センターだより」におきまして建築大工技能検定受験予備講座の受講料が35,000円と記載されていましたが、正しくは50,000円です。大変申し訳ありませんでした。今後はこのような事のないよう細心注意を払い掲載していきます。(神奈川土建技術研修センター)

神奈川建設労連の講習

- フルハーネス型安全帯(墜落制止用器具)使用作業特別教育 2月4日(木) 受講料：8,000円
- 丸のこ取扱い作業従事者教育 2月10日(水) 受講料：6,000円
- 木造建築物の組立て等作業主任者技能講習 2月16日(火)～17日(水) 受講料：10,000円
- 木材加工用機械作業主任者技能講習 ※会場：相模原支部事務所 3月20日(土)～21日(日) 受講料：10,000円
- 玉掛け技能講習 ※実技会場：PEO建機教習センター 3月10日(水)11日(木)12日(金) 受講料：28,000円(資格保持者24,000円)
- 車輻系建設機械の運転技能講習 ※実技会場：PEO建機教習センター 3月1日(月)2日(火) 受講料：45,000円
- 建築大工技能検定学科予備講習 2月2日(火)5日(金) 受講料：2,000円

その他の提携講習機関
IHI技術教習所 コマツ教習所 PEO建機教習センター(旧：日立建機教習センター) エスアールエス相模教習センター 日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター(New!) 等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。